

## 競技注意事項

1. 本大会は 2022 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本大会競技注意事項により実施する。
2. 招集について（対抗・オープンともに）
  - ・トラック種目については、招集は競技開始 15 分前に各種目開始地点にて、ナンバーカードの付いたユニフォームを着用した状態で、最終コールを行う。
  - ・フィールド種目については、招集は競技開始 60 分前から 45 分前に各競技開始地点にて、ナンバーカードの付いたユニフォームを着用した状態で、最終コールを行う。
  - ・招集完了時刻に遅れた競技者は当該種目を棄権したものとする。
  - ・2 種目以上を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ本人または代理人が「重複出場届」（本部に用意）を、招集を受けることができない招集開始時刻までに本部に提出すること。
3. 棄権について
  - ・対抗、オープンに関わらず、事前に棄権が決まっている場合は、棄権届を提出すること。
  - ・大会本部から棄権届を受け取り、各競技開始時刻の 60 分前までに大会本部に提出すること。
4. ナンバーカードについて
  - ・ナンバーカードはプログラム記載のナンバーを使用すること。
  - ・招集時に、競技者係から腰用レーンナンバーを配布する。
  - ・ナンバーカードはユニフォームの胸部、背部に確実に付けること。  
ただし、跳躍種目出場者は胸、または、背だけでもよい。
5. 練習場所について
  - ・ウォーミングアップは競技場外キャンパス内で行うこと。その際、車輻には気を付けること。ただし、競技が行われていない時間帯・エリアであれば競技場内でウォーミングアップをしてもよい。その際、競技進行の妨げにならないように気を付けること。
  - ・以下の時間にバックストレート 6 レーン、7 レーンにハードルを設置する。  
〈11:50-13:15 6 レーン 女子 100mH〉 〈11:50-13:35 7 レーン 男子 110mH〉
6. 男子対抗種目は、両校プログラム記載の各種目 5 名のうち 3 名まで出場する。  
女子対抗種目は、両校プログラム記載の各種目 3 名のうち 2 名まで出場する。  
なお、2022 年 9 月 13 日(火)までは、エントリー外からの選手の入替えを認める。  
それ以降はエントリー外からの入替えは認めない。  
正選手と補欠の入替えは大会前日の 12:00 までとする。

ただし、やむを得ない事情がある場合には、当日競技開始の1時間前までは正補の入れ替えを認める。

7. 対抗・オープンともにトラック種目における不正スタートは1回で失格となる。
8. 走高跳・棒高跳以外のフィールド対抗種目は6回試技を行う。4回目以降の試技順は記録が低い順とする。オープン種目については全員3回の試技で終了する。なお、練習は全員2回までとする。
9. この大会に使用する器具は、両校の話し合いによってこれを決める。
10. 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方は選手の話し合いによってこれを決める。
11. 男女の対校・オープン種目を同時に行うフィールド種目の試技順は、女子オープン、女子対抗、男子オープン、男子対抗の順とする。
12. 投擲物の検定については、円盤、やり共に、本部にて9:00に行う。
13. 男女ともに優勝校は最多得点校1校とし、同点の場合は、優勝数の多い方とする。それでも決定しない時は、男子は4×200mR、女子は4×100mRの勝利校を優勝校とする。